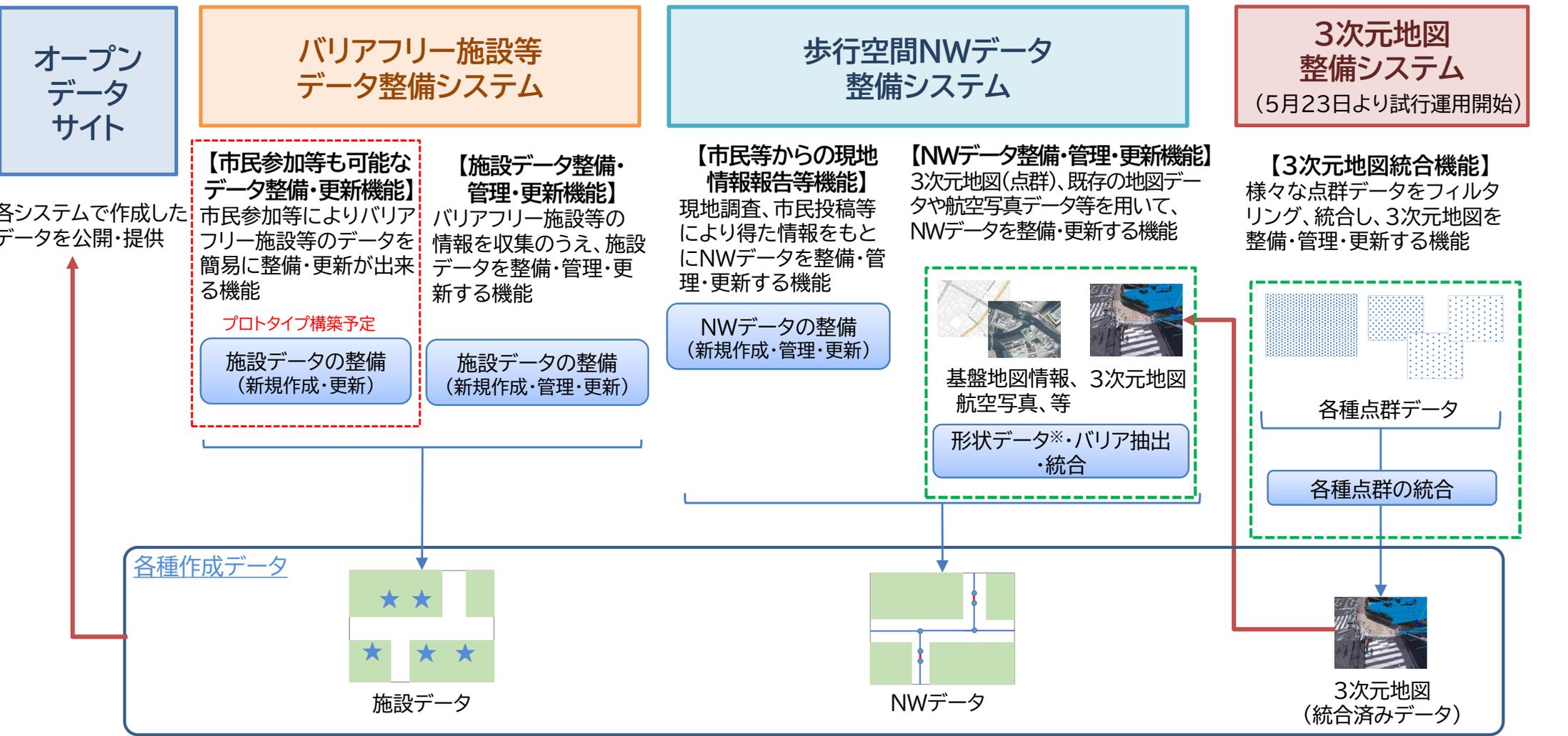


- ほこナビDPは、歩行空間における移動支援サービスの普及・高度化を促進するため、歩行空間NWデータの効率的な整備・管理・更新や自動配送ロボット等の走行に活用できる3次元地図の統合処理、バリアフリー施設等データの整備・管理・更新の効率化のための機能を持つシステム(現行版はプロトタイプ)。
- 今後、自治体等への支援ツールとして広く活用していただくため、試行利用の場を増やし、操作性や機能性の改善を図る。



プログラム処理でデータを作成の上、必要に応じて手動操作によるデータの編集を実施する。

※バリア情報を含まない歩行空間のネットワークデータ

バリアフリー施設等データ整備システム 概要

自治体、施設管理者、市民等が、バリアフリー施設等データを効率的に整備するための仕組みを検討の上、バリアフリー施設等データ整備システムのプロトタイプを構築中。(令和7年10月頃 構築予定)

バリアフリー施設等データ整備システム 全体イメージ

